

「北方地域ユネスコエコパーク準拠点施設(旧下鹿川小学校)整備基本設計」に関する意見募集結果一覧

○意見募集期間:令和6年4月30日(火曜)～令和6年5月29日(金曜日)

○結果:提出者18名(提出された意見26件)

NO	分類	意見の原文	本市の考え方
1	整備方針	大崩山・比叡山との間にあるこの地域は自然を学ぶ場所としては特に良い地点になると思います。ロッククライミングなどで県外の人々がたびたび来て頂いていたことは知っていますが、宿泊場所がないため下鹿川に人がとどまることができず、残念だと思っていました。小学校や体育館がうまく利用できて少しでも人が足を止めて自然と触れ合う場所として活用ができるのであればありがたいと思います。	この施設は、登山やロッククライミング等のベースキャンプ地としての機能のみならず、自然体験学習プログラム、アウトドア体験プログラム、さらには豊かな自然がもたらす雰囲気やゆっくりと楽しむ場所となるよう、登山者、観光・旅行者に加え、シニア層、ファミリー層、学習旅行など多様で幅広い年齢層の方々に利活用していただくようにするなど、誰もがいつでも気軽に利用できる施設として整備していきたいと考えています。特に、令和9年は、ユネスコエコパーク登録10周年の記念の年を迎える上、延岡市を主会場の一つとして開催される国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会、更には西南の役150年という節目の年でもあることから、下鹿川に宿泊滞在型施設を整備することは非常に重要です。ユネスコエコパーク関連の宿泊施設は大分県側にはありますが、宮崎県側には現在ないことも、10周年という貴重な機会を活かす上で考えなければならないポイントだと思います。一方で、整備費が高額になっていることなどを考えますと、更に検討すべき点もあると思います。そのため、施設の目的や規模等の再精査を行うためのサウンディング調査(安定的に運営可能な施設改修内容を探るための民間企業等からの意見聴き取り調査)を行い、施設のあり方をさらに検討してまいります。
2	整備方針	若い時は老人施設や体操施設など思っていたが、80歳となれば字も書く事すら出来ません。歩くことがやっとです。何ができて感謝しかありません。	
3	整備方針	小学校活用は地元住民の何十年来の夢でした。色々な反発もあると思います。何かの事業をやって全て100点満点というのはありません。私は地元の間人なのでただただ有難い思いしかありません。皆さんのご努力、切に願います。	
4	整備方針	準拠点施設として旧下鹿川小学校を活用するのはとても良いと思います。改修後の外観と内観のイメージ図通りなら行ってみたいと思いました。	
5	整備方針	是非とも整備してほしいと思います(旧職員住宅は駐車場にし、41名の宿泊者になりますが、縮小してでも・・・)。私に出来る事があれば協力したいと考えております。	
6	整備方針	今回の準拠点施設整備基本設計の資料を拝見して鹿川地区の活性化に継がる良い計画だと思いました。自然が残っている山や谷を観光資源として外部の人的交流が増加している事を期待しています。	
7	整備方針	なにより期待できる面がありません。	
8	整備方針	今回の件はあまり納得できません。あれだけの金かけて集客の見込みがあるのかな? 地元の実感としても、メリットが考えがたい。できれば今回はこの案は白紙が望ましく思います。	
9	整備方針	校舎の活用は地元としては大変喜ばしい事です。しかし、改修費用の大きさ、又、将来の維持管理を考えると果たして経営的に成り立つのか心配している。そこで、費用減額のため、宿泊人員を減らし、改修費用を圧縮すべきと思う。簡易宿泊、食事も自炊を基に、キャンプ形式でいいのではないだろうか。その中で、地区民との交流の場、地区民のより所の場も必要である。又、温浴施設は是非お願いしたい。登山、クライミング後に必要という声を多く聞いているし、利用者も多いと思う。将来を考えた計画をお願いしたい。	
10	整備方針	学校の裏には小さな階段があり川に降りていける。川も浅いので生かしてほしい。	
11	整備方針	宿泊者用駐車スペースの説明がない。マイクロバスやSUV車で訪れる者が多いので、地区住民所有車両とのトラブルを防ぐため専用駐車スペースが確保されるべきです(体育館下の旧職員住宅を更地化)。	
12	交通	年間管理費を圧縮するためには、利用者数を伸ばすことが必要で、そのための周辺の道路整備が必要になると思います。(ETOランドへは昔よく行きましたが、最近道路事情が悪くなり利用していません)	
13	事業費	概算改修費はインフレと円安の影響でかなり上振れするのではと思います。	
14	管理	下鹿川の再利用は有意義な事だと思いますが、採算のことを考えるとアクセスの面、維持管理、人件費、他を考えると期待外れな気がします。この基本設計には反対です。今、延岡市はやたらとお金を使いすぎではないかと思えます。自然災害や環境破壊による災害は今やいつでも起こるかもしれないような現状ですので、その時のために備えをして少しでも延岡市民の安心のために無駄使いはしない方がいいと思います。	

15	管理	想定宿泊者数の妥当性がみえない。鹿川キャンプ場、鹿川山荘、地区交流つりがねの宿泊者推移と入込客数との相関が提示されると良い(維持管理費等歳出抑制)。	想定宿泊者数は周辺観光地点を訪れる人数の10%が利用されると試算しております。鹿川キャンプ場、地区交流センターつりがねの宿泊者数の推移を検証していくこととあわせ、類似施設の入込客数を調査し、再精査してまいります。
16	管理	延岡市内小学校5年生は宿泊学習として、むかばき少年自然の家を利用しています。小規模校の5年生なら本施設を利用できると思います。隔年ごとでも利用を働きかけてみてはどうでしょうか？	施設の利用促進を図るために、市内はもとより市外、県外に広くPRしていき、多くの利用者の誘客に努めていきたいと考えています。
17	管理	地元民にとっては、ユネスコエコパーク準拠点施設の活用をして頂く事は大変良い事であり、旧校舎の活用で新たに下鹿川区においても、活性化できる事を期待しているところです。 ただ、年間を通じて集客数にもバラツキが有ると思いますが、「むかばき少年の家」の様な、各学校等の指定をして頂き、活用を安定していく様な各学校等の指定をして頂き、活用を安定していく様な事も良いのではないかと思います。私としては、この下鹿川小学校の新たな活用を期待しています。	また、整備費及び運営費を抑制しつつ、安定的に運営可能な施設改修内容を探る参考とするため、サウンディング調査を実施したいと考えています。 むかばき少年自然の家との比較をされておりますが、ユネスコエコパークという国際的に高く評価を公式に得られている地域は県内ではここしかなく、全国的にも少ない上、大分県側には既に宿泊施設があることから、登録10周年を3年後に迎えるにあたって、宿泊滞在型の施設整備は必要であると考えています。
18	管理	体育館やグラウンドが自由に使えるように	体育館や屋根付き運動場については、地元住民の方々が利用されています。施設改修後においても地元
19	管理	屋根付き運動場は地区住民がいつでも使用できるようにお願いします。特に高齢者は若さを保ち、健康維持の為にGGなど行っております。そんな大事な場所ですので、是非今のままでおいて使用させてほしいです。	住民の方々がこれまで通り施設を利用できるよう、その方法などに関して検討を重ねてまいりたいと考えています。
20	管理	施設として利用するにあたり安心安全であることを求めます。外観から管理室の場所がわかるようにしてほしいと思います。	利用者にとって安心安全に利用できる施設改修内容となるよう、精査・検討していきます。
21	その他	2017年祖母、傾、大崩はユネスコエコパークに登録済でロッククライミング、ボルタリング、登山等周囲の山々は大変素晴らしい！地名度がもっと高くなれば他県の若者も多くなる。	祖母、傾、大崩はユネスコエコパークに登録という、本県内でも唯一の国際的に公式に高い評価を受けており、施設周辺では登山やロッククライミング等も活発に行われています。一方で、より気軽に自然の素晴らしさを楽しむ施設は、大分県側には既にあるにもかかわらず、宮崎県側や延岡市側にはありませんので、この施設改修を大きなテコにして魅力を発信してまいります。
22	その他	改修後の建物の外見のイメージを少しユニークにする。あまりにも特徴がない。例えば、外壁に動物の絵を書く、見て楽しい、遊んで楽しい、作って楽しい(子供たちの工作)。若者たちの音楽(楽器)の練習の場所。土地の食文化を広める料理教室。時計のある建物位置に鹿の造形の中に時計を入れる。地元で取れた物を、新鮮を売り物にイベントを開く。	ユネスコエコパークという国際的に高く評価された県内唯一のエリアであることをもっと多くの方々に気軽に感じていただけるような施設にしていきたいと考えております。また、そばを流れている清流の素晴らしさもより感じていただけるよう工夫していきたいと考える一方で、経費ができるだけかからないよう、さらに検討する必要もあるとともに、地域の特色を活かすことができるよう、今後サウンディング調査を行ってまいります。また、設計の段階から指定管理候補者の考えを施設整備内容等に反映できるような方法も考えてまいります。
23	その他	多額のお金を投じて施設を整備していただくことは下鹿川の活性化にはとても良い事だと思います。少子・高齢化でさびれていく地区にとっては、市外・県外の人とのふれあい・交流は大変必要な事だと思います。コロナ禍まではにぎわっていた農産まつり、冬祭り等、復活できるようになれば幸いです。多くの人に来ていただく為には、宣伝広告が大きな力になると思います。下鹿川が活気に満ちた村になる事を望みます。※温泉の利用ができるといいと思います。	
24	その他	歴史や神話の多い町なのに心に残る建物がなく、県外の方は木々の緑に感動する！！	
25	その他	近くに家があるので夜は静かにしてもらいたい。22:00以降は体育館の使用、屋根付きグラウンドでの飲酒・飲食はしない。水銀灯は消灯する。近所の家の生活の迷惑にならないようにしてもらいたい！	施設改修後の運営においては、近隣の地元住民の方々に迷惑をおかけすることのないよう検討してまいります。
26	その他	いつのまに決まっていたことでしょうか！地区の人達も知らない人が多い。別にない？言うこともないです。	この施設改修については、案の段階で公表して広く市民の皆さまのご意見をお聴きするパブリックコメントをこれまで2回行っており(令和3年の基本構想策定時と令和5年の整備計画策定時)、そのことについては支所だよりなどで北方町内の全てのご家庭にもお知らせしています。また、案を策定するにあたっては、地元の方々に委員としてご参画いただいて検討を行ってきました。このほか、地元の方々への説明会もこれまで2回行っています。 このように、市としてはこれまでも地元の皆様に対し、様々な形で説明を行ってきておりますが、これからも説明を行うとともに、より良い施設となるようサウンディング調査も行って、さらに精査をしていきたいと考えています。